

# 一般経過報告

平成25年第4回定例会以降における町政の経過についてお知らせします

内容については、一部要約し、むずかしい表現や言葉を変換しています。

## 総務グループ



### 【選挙】

広野町長選挙および広野町議会議員補欠選挙が平成25年11月14日告示、11月24日投票の日程で執行されました。有権者が、いわき市をはじめ全国に避難を続けている中、郵送・ホームページなどでの投票啓発活動に力を入れ、不在者投票など投票機会の確保に努めました。投票率は前回選挙より7・31%減の81・9%となりました。

### 【災害公営住宅】

災害公営住宅入居についての説明会を平成25年12月15日、入居予定者に対し実施しました。

## 企画グループ



### 【賑わい事業】

ふたばワールド2013が平成25年10月19日、広野町総合グラウンドで双葉郡民の交流、団結、絆づくり事業として、14年ぶりに開催しました。

平成25年11月には檜枝岐村で260年以上の間、福島県を代表する民俗芸能となっている「千葉之家花駒座」による「被災地支援歌舞伎公演」を中央体育館で開催したところ、町内外から約400名の来場があり、幻想的な歌舞伎の世界を十分に堪能していました。

### 【広野町復興計画(第一次)】

広野町復興計画の改定作業は、町内全世帯を対象として、平成25年11月1日から29日までを回答期限としたアンケート調査を実施しました。現在、その内容の集約、集計作業をしていますが、今後、これらの結果などを十分に反映させた「広野町復興計画書(第二次)」を、平成26年3月改定に向けて着実に作業を進めていきます。

### 【広野駅東側開発整備事業】

第一期工区の用地取得を行っており、現在、約80%の用地を取得しています。今後、町の土地利用計画に基づき提案型の公募プロポーザルを実施するために作業を進めていきます。

## 町民保健グループ



### 【健康教室】

平成25年11月9日、10日の両日、各種団体ご協力の下、文化・健康・食をテーマとする「ひろの復興祭」を開催しました。その中で11月10日、漫談家で俳優の「ケーシー高峰」氏をお招きし「ケーシーの爆笑健康教室」と題した講演会を開催しました。「笑いに勝る良薬なし」と言うように「笑いは健康のもと」です。約200名の来場者は、話に耳を傾け、楽しい一時を過ごしていました。

## 福祉環境グループ



### 【双葉郡戦没者追悼式】

平成25年9月29日には、震災後初めてとなる「双葉郡戦没者追悼式」を広野町内の葬祭場で開催し、郡内ご遺族ならびにご来賓参列の下、戦没者のご冥福と恒久平和の確立を誓いました。

### 【秋季検閲式】

平成25年10月6日には、中央体育館で、多くの来賓の方々にご臨席いただき、消防団員ならびに婦人消防隊員参加の下、「秋季検閲式」を開催し、団員などの品位および技能の錬磨に努めるため、通常点検および機械器具点検を行いました。

## 建設グループ



### 【農業施設災害復旧事業】

平成25年10月26日に広野駅東側地区において、津波被災を受けた農地を所有している関係地権者に対する土地利用懇談会を開催し、災害復旧事業の説明ならびに営農への意向確認を行ったところ、平成26年度の農地災害復旧事業着手を目的し、取り組んでいきます。また、今年度被災した農業施設などに対する災害復旧工事は、平成26年度の作付けに向けて今年度内の完成を目指していきます。

## 産業グループ



### 【農業】

3年ぶりとなる水稲の収穫量は、1万8619袋、約558トンとなりました。平成25年9月25日から全量全袋検査を実施し、平成25年11月27日にすべての作業が終了しました。作付け農家のみなさまの適正な栽培管理により、検査結果はすべて基準値内となりました。

### 【商工】

中小企業などグループ補助金の対象となるグループには、第12次申請で新たに4事業者が追加され、現在44事業者となっています。

### 【観光】

また、津波・原子力災害被災地域雇用創出企業地補助金には4事業所が採択されています。なお、業種によっては売上減少、従業員確保の困難など、厳しい状況が続く、今後、商工会など、各種関係機関との連携を強化し、町商店街などの再生ならびに商業施設の整備に取り組んでいきます。